

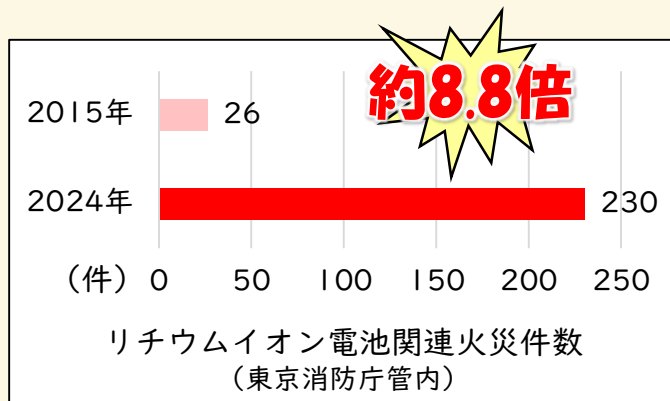
リチウムイオン電池火災

急増中!



リチウムイオン電池関連火災は、2024年に230件(速報値)発生しており、2015年の26件と比較して **約8.8倍**に急増しています。

リチウムイオン電池は、ノートパソコンやモバイルバッテリー、ポータブル電源、コードレス家電など身の回りの製品に幅広く使われていますが、**衝撃等により電池内部がショート**してしまう可能性があります。



危険な状態を見分けるポイント

- ✓ 熱のこもりやすい場所で使用している
- ✓ 膨らんだり変形している
- ✓ 過去に落下させたことがある
- ✓ 充電できないなど不具合がある
- ✓ 使用時や充電時に異常に熱くなる

チェック
してみてね!



誤廃棄による火災に注意!



可燃ごみに混入した
電池製品による火災

Q. リチウムイオン電池製品 の廃棄方法は?



別の袋で
不燃ごみの
収集日へ!

その他の小型充電式電池などの回収については、練馬区のホームページをご覧ください。

Q. 膨張した電池は どうすればいいの?

A. 膨張した電池を含む製品は、電極をテープ等で絶縁して管轄の清掃事務所に持ち込むか、不燃ごみの収集日に収集している職員の方へ直接手渡してください。

